

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

令和4年度

活動の記録

令和4年4月～令和5年3月



目 次

○	令和4年度「活動の記録」発行にあたり	1
○	鎌倉市青少年指導員の活動について	2
○	各地区協議会活動報告	
	鎌倉	3、4
	腰越	5、6
	深沢	7、8
	大船	9、10
	玉縄	11、12
○	各委員会・実行委員会活動報告	
	広報委員会	13～21
	おもちゃ箱委員会	22～26
	ジュニアサポート委員会	27
	たこあげ実行委員会	28
	ギャラリー50 実行委員会	29
	子どもキャンプ実行委員会	30～32
○	令和4年度 研修会等活動報告	
・	横須賀三浦地域青少年指導員活動研究会	33
・	青少年の健全育成を進める県民大会	33
・	野外研修	34～35
・	本部活動	36
・	放課後かまくらっ子	37～38
・	中学生作文コンクール	39
○	活動組織図	40

令和4年度 「活動の記録」 発行にあたり

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

会 長 下 山 浩 子

私ども鎌倉市青少年指導員は3年ぶりに活動を本格的に始いたしました。各地区で同様にとは行きませんが対面での活動は子どもの笑顔や声が聞けてとても楽しい時間となりました。3年ぶりですから青少年指導員も活動を思い出しながらの開始です。

子どもキャンプにおきましては、多くの方から、参加申込を頂き抽選となりました。バス乗車におきましても最善の注意をはかりながらの移動です。食事も黙食と制限は色々ありましたがみんな笑顔笑顔です。沢山の会議を重ね、コロナ感染について検討し実施致しました。やっとできた子どもキャンプです。参加した青少年指導員も子どもの笑顔を見て体験活動の大切さを痛感致しました。これからも長く続けていきたい活動です。

また中学生作文コンクールも3年ぶりに行うことができました。受賞者は市議会場をお借りしての発表です。沢山の方々のご来場頂き中学生の思いや考えを共に共有できました。これからも多くの中学生に参加して頂けたらと思います。

青少年指導員は体験活動を主に行なっております。子どもたちと共に楽しみ、子どもの目線でどんな活動できるかを話し合い、安全を確保した上で活動をしております。子どもに任せる所は任せ、青少年指導員は子ども達に寄り添いながら活動を進めます。方法や考え方を説明してから活動をするのですが、しかし子どもたちは失敗を恐れます。失敗したら何故失敗したか考え工夫して再度トライできるよう私たちは、見守り活動を行なっていくことで安全に子どもは、いろいろな体験をしてもらう事が大切なのではないかと思います。

そして地域での活動をする事で子どもだけでなく、親御さんと繋がり励まし共に地域で子育てをする事があります。またお互いにつながる事で沢山の学びもいただく事が多々あります。子どもは体験活動などを通じ自分の夢や自分の未来が少しでも想像できるきっかけとしてお役に立つと良いな、と思い活動をしております。

子どもを取り巻く環境は大きく変化し、コロナ感においてさらに変化したように思います。地域一人一人がちょっとした思いで子どもや親を励ましたい、元気つける事で地域も繋がり地域力も上がると思います、勿論地域から選ばれております、青少年指導員は輪を繋げて行きたいと思います。

こんな活動をしております、青少年指導員です。よろしくお願い致します。

鎌倉市青少年指導員の活動について

1 青少年指導員とは

青少年の健全な育成を目的とし、青少年や育成団体の活動を推進する人のことで、自治町内会長の推薦を得て、鎌倉市長と神奈川県知事から委嘱されています。青少年指導員は市内5地区（鎌倉・腰越・深沢・大船・玉縄）に分かれ、地区協議会として活動しており、連絡協議会として市全体での行事活動も行っています。

青少年指導員は概ね次のような方をお願いしています。

- (1) ボランティア活動、青少年指導に関心のある方
- (2) 青少年又は団体の指導に関心のある方
- (3) 健康かつ職務を遂行できる方
- (4) 青少年、地域、自治町内会等との連携ができ、青少年連絡協議会の活動にご協力いただける方

2 青少年指導員の主な活動

- (1) 青少年団体の活動を指導・支援し、地域社会の活動に参加する機会づくりを行う。
 - ・ 青少年団体の活動を援助し、連絡協調をはかる。
- (2) 自然・文化などの体験活動の推進
 - ・ ハイキング、キャンプ、ゲーム、工作などの指導と普及を行う。
 - ・ 活動参加により子どもたちに異年齢交流、地域間交流体験及び協調性を育む。
- (3) 地域活動の推進
 - ・ 各地域の子ども会やその他の団体との連絡協調をはかり、共に地域活動を行い、地域とのつながりを持つ
- (4) 小中学校との連携活動
 - ・ 小学校区における「放課後かまくらっ子」参加
 - ・ 市内在校、在住の中学生を対象とした作文コンクールの実施
- (5) 地域環境の整備及び浄化活動
 - ・ 有害図書広告などの排除、街頭キャンペーン、街頭指導、店頭調査及び地域パトロールなどへの参加
- (6) 青少年に関する相談及び指導
 - ・ 地域での相談窓口になり、内容によっては相談機関へ紹介するなど、問題の解決に努める。

☆ 活動の内容については、本冊子のほか、年に2回発行される広報誌「かまくら青指」の各町内会・自治会における回覧及び関係先への配布、小学生には学校を通じて情報誌「おもちゃ箱」を年に2回全生徒へ配布しています。

また、鎌倉駅地下道広報スペース「ギャラリー50」を利用し、1年間の活動をパネル展示で発表しています。

地区協議会 活動報告

鎌倉地区

腰越地区

深沢地区

大船地区

玉縄地区

令和4年度 鎌倉地区活動報告



【地区員紹介】

岩田薫（地区長） 岡田英子（副地区長・会計） 蔀正子（書記・おもちゃ箱） 中村光夫（広報）
永野宏和（キャンプ） 二階堂加奈子（ジュニアサポート） 益田朋子・横塚尚志（ギャラリー）
相澤克彦（ギャラリー・凧揚げ） 武井正城・狭川知己・肥留川雄太（凧揚げ）

【地区目標】

青少年と寄り添い相手の立場になって行動する

【活動方針】

子どもの貧困問題や引きこもり等色々な問題に向き合い若者の居場所作りに協力する。

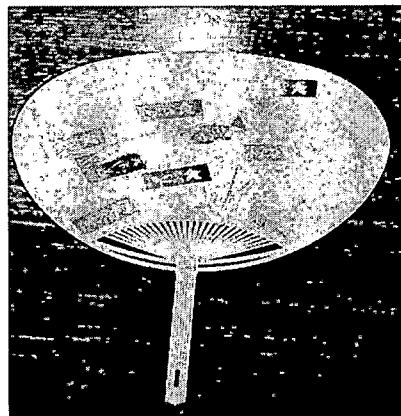
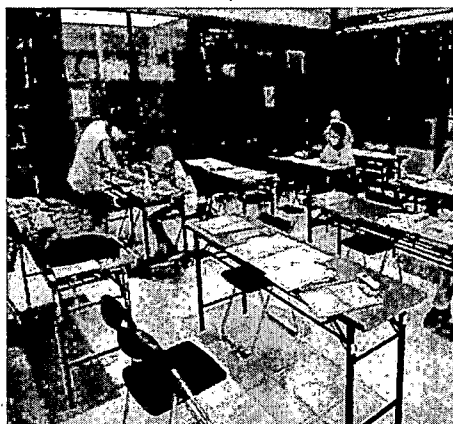
【活動内容】

- 地区会 月1回第二水曜日 9:30～12:00 鎌倉青少年会館
協議報告 協議事項の検討 地区行事の計画等
- 学校訪問 令和4年6月20日から6月24日
小学校（稲村、御成、第一、第二） 中学校（御成、第一、第二）
校長先生、教頭先生を囲んで挨拶、学校の現状などの情報交換
- 連絡協議会行事 凧あげ大会、子どもキャンプ、中学生作文コンクール、研修会
- 放課後かまくらっ子 ディスクゴルフ

【地区行事】

☆令和4年8月7日（日）

「myうちわを作ろう」 鎌倉青少年会館



☆令和4年9月10日（土）

「海で遊ぼう」 材木座海岸

ビーチコーミング

&

ビッグサップ



☆令和5年2月18日（土）

「街あるき」

～鎌倉の歴史を知ろう～

鎌倉歴史交流館⇒国宝館⇒宝戒寺

★この企画は成立せず、

急遽指導員の研修の形になりました。



【まとめ】

コロナ禍でなかなか思うように活動できない中で、鎌倉地区では、海お遊びやスタンプ作り等子どもたちと楽しく交流する行事を久しぶりに展開できました。子どもたちの笑顔が忘れられません。鎌倉地区ならではの行事を来期も青少年指導員の皆さんと力を合わせて行いたいと考えています。

令和4年度 腰越地区活動報告

【地区メンバー】



石塚郷彦（地区長）

奥谷多作（副地区長・広報委員長）

竹本よね子（副地区長・ジュニアサポート委員）

山吉眞理（書記・おもちゃ箱委員・会計監査）

志賀志津代（会計・ギャラリー50 実行委員）

下山浩子（連絡協議会会長）

山田育子（たこあげ実行委員）

坂元玲士（子どもキャンプ実行委員長）

松本充司 佐藤甲葵 12月迄在任

【地区目標】

生まれ育った地域を大切に、礼儀や決まりを重んじ相手を思いやる心をもって人に接することのできる子どもたちの育成

【活動方針】

- (1) 海と緑地、豊かな自然に恵まれた地元腰越を子どもたちに体感させる
- (2) 行事に積極的に参加し地域の人として子どもたちとの触れ合いを持ちともに楽しむ
- (3) 地域の人と子どもたちとの交流の場を作り学びの機会を持たせる

【活動内容】

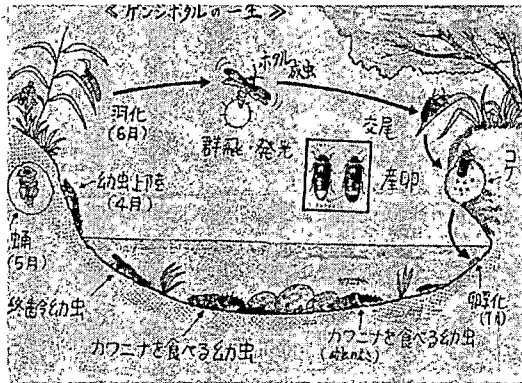
- (1) 「地区会」はほぼ全員の出席で毎月の役員会後に開催、役員会報告・活動の企画検討など
- (2) 「学校挨拶」5月、腰越小学校・七里ガ浜小学校・西鎌倉小学校・腰越中学校・手広中学校訪問し青指メンバー挨拶・活動報告・活動計画、学校の現状聞くなど情報交換をした
- (3) 「子ども会・自治会・町内会・地区社会福祉協議会など地域団体との連携活動」各団体総会・理事会他会議出席、青指活動報告・青指活動への協力依頼・情報交換等行う、その他地域行事への協力と活動への参加
- (4) 小学校・中学校地域連携事業、手広中学校コミュニティースクール(CS)会議出席、西鎌地域教育懇話会出席など学校関係活動の参加
- (5) 「学校関係連携」卒業式・入学式・運動会・文化祭やマラソン大会など諸行事へ参加・協力（今年度小・中学校卒業式など1部行事は新型コロナウイルス感染拡大のため不参加）
西鎌倉小学校生活科授業の「昔あそび」計画も中止となった
- (6) 6月には地域の貴重な自然を体感できる広町緑地で「ホタル狩り」を地域の大勢の参加で行った、蛍の一生やホタルの育つ環境を話し、蛍が育つきれいな自然環境の大切さを学ぶ
- (7) 12月に広町緑地散策し木の実や落ち葉を集め広場でのクリスマスリース作りなど工作に使用

しオリジナルの可愛いリースなどを作った

(8)「放課後かまくらっ子」6月に七里ガ浜、9月に西鎌倉でディスクゴルフを行った

(9) 地区での活動以外でも連絡協議会全体の行事である「たこあげ大会」「子どもキャンプ」「中学生作文コンクール」「研修会」等に積極的に参加した

(10) 副地区長で広報委員長でもある奥谷さんが長年の活動が評価され県大会で表彰されました



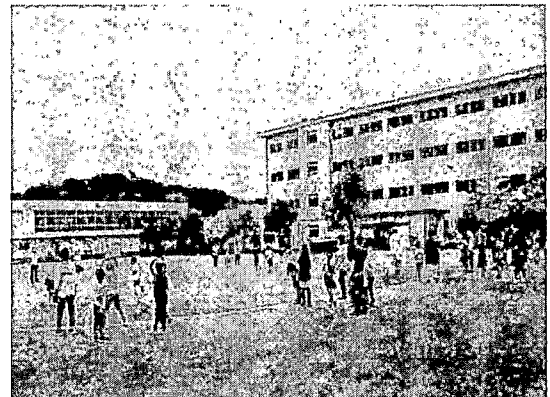
(6) ホタルの一生



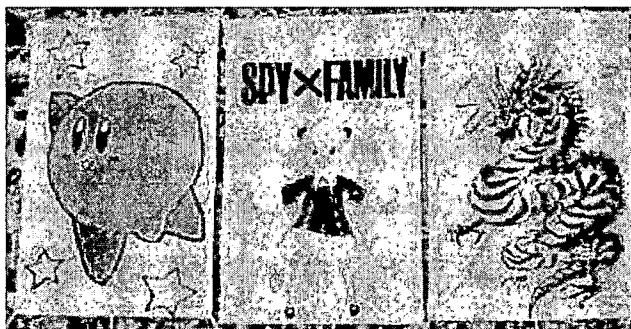
(7) 広町自然体験&工作



(7) リースなど工作体験



(8) かまくらっ子 ディスクゴルフ



(9) 指導員手作り凧 (凧あげ大会用)



(10) 県大会表彰

【まとめ】

今経済的な問題さらに3年に及ぶ新型コロナ感染問題もあり特に子どもたちの体験格差が教育・課外活動・芸術・スポーツ・レジャー・旅行・友達との交流や医療など社会活動全般に及び問題になっています、私たちの活動もなかなか計画通り行かないのが現状ですがこんな時だからこそ子どもたちに一つでも多く体験活動の提供ができればと思っています。

令和4年度「深沢地区」活動報告

【メンバー】

花田秀昭(地区長・子どもキャンプ)
小島信行(協議会副会長)
久保展子(副地区長・ジュニアサポート)
綿貫美保(広報補助)
原山博(たこあげ・ギャラリー20)
川井孝子(ジュニアサポート)
中田貴子(会計・おもちゃ箱)
藤田悦子(おもちゃ箱)

【地区目標】

「子どもたちを見守り支え育もう！つなげよう地域の輪」

【活動方針】

- (1) 地域のつながりを大切にし、町内会、自治会、子供会、学校との連携を図る
- (2) 子どもたちの安全を見守り、環境作りの支援をする
- (3) 地域団体および青少年団体と連携協働し、青少年との交流の場を広げる
- (4) 研修・講演会に参加し、研鑽を積む
- (5) 県・市・他団体の関係行事に参加し協働する

【活動内容】

- (1) 地区会：月1回 第2水曜日 協議会報告・協議事項の検討・地区行事の計画等
- (2) 学校関連：
 - ・深沢中学校挨拶 6月14日(火)
 - ・深沢小学校挨拶 6月14日(火)
 - ・富士塚小学校挨拶 6月14日(火)
- (3) 子供会との情報交換 9月17日(土)
- (4) 市民運動会参加協力
 - ・深沢地区 10月9日(日)
 - ・富士塚地区 10月9日(日)
- (5) ふかさわ夏まつり：中止
- (6) ふかさわ冬まつり：中止
- (7) 放課後かまくらっ子への協力
 - ・ふじづか 5月18日(水)
 - ・ふかさわ 12月23日(金)

(8) 青少年指導員連絡協議会活動等への参加：

- ・ たこあげ 5月5日(木)
- ・ 研修会(横須賀三浦地区研修会) 6月18日(土)
- ・ 子どもキャンプ親子説明会 10月2日(日)
- ・ 子供キャンプ 10月22日(土)～23日(日)
- ・ 街頭キャンペーン 11月22日(火)
- ・ 県大会 11月27日(日)
- ・ 作文コンクール表彰式 1月22日(日)
- ・ 凧揚げ研修会 1月29日(日)

【まとめ】

今年度の深沢地区は、青指が1名増え総勢8名で活動しました。

しかし残念ながら、今年度も昨年同様コロナ禍のため思うような活動ができませんでした。

行事はあまり実施できませんでしたが、その反面毎月の地区会では今後の活動へ向けて濃厚で有意義な意見交換を交わす時間を増やしました。また深沢地区の地域との連携を深めるべく、深沢地区連合町内会や子供会との関わりに力を入れました。

今後は、子ども達が添い幅広く活動出来るようにするため、地域の大人として視野を広く持てるよう情報交換をしながら活動していきたいと考えています。



令和4年度 大船地区活動報告書

【大船地区・青少年指導員メンバー】

三浦 雅幸	大船地区長	粕田 淳子	子供たこあげ実行委員会
石川 敦子	協議会副会長	仙場 佳恵	おもちゃ箱委員（委員長）
小野田 康成	子供キャンプ実行委員会・協議会会計	三神 功	広報委員会
中村 知之	子供キャンプ実行委員会	平田 義和	ミステリーツアー
神田 醇一	サマーキャンプ	飯島 晴美	ジュニアサポート委員会
中原 健次	サマーキャンプ	三谷 尚弘	ジュニアサポート委員会
石井 絹代	ギャラリー実行員会		

【地区目標】

「活動を通して子供の好奇心の笑顔をふやそう！」

【活動方針】

- (1) 地域とのつながりを大切にし、町内会、自治会、子供会、学校との連携を図る。
- (2) 地域団体及び青少年団体との連携協働をし、交流の場を広げる。
- (3) 子供たちが「安全」に「明るく」すごせる環境づくりを行う。
- (4) 県・市・他団体の関連事業に協力、参加する。
- (5) 指導委員としての意識・経験を高めるため「研修」「講演会」に参加、企画する。
- (6) 地域の歴史・文化・施設を広く子供たちに知ってもらうための活動をする。
- (7) 青少年指導委員の普及と広報することにより、支援者の増強を図る。

【活動内容】

- (1) 定例会 毎月1回（第2金曜日 19時30分～21時30分）
新型コロナウイルスの為、リモート会議も実施
- (2) 学校訪問（大船地区学校にあいさつ）
大船地区学校（大船小・小坂小・今泉小・山崎小・大船中・岩瀬中）新任および年間企画の挨拶
- (3) 青少年育成懇談会代表者会議
幼稚園・小中学校・青少年スポーツ団体等各代表者が連携がとれるよう事績報告及び挨拶
- (4) 放課後かまくらっ子
大船地区（大船小学校・小坂小学校・今泉小学校・山崎小学校）
ディスクゴルフ・ショウノウ船・水風戦・サバイバル炊事・JR視察・フォックスハンティング
- (5) サマーキャンプ（大船青指企画）
小学校3年生以上 20～30名 日帰りキャンプ 炊事実習あり
新型コロナウイルスにより中止
- (6) 子供フェスティバル（大船地区地域子供参加企画）
開催する学校は大船小・今泉小・小坂小・岩瀬中の持ち回り。 実行委員長→大船青指
各青少年団体などが飲食・アトラクションなど出店 今年度は中止
- (7) ミステリーツアー（大船青指企画）
草木染・竹細工 ジュニア企画
北鎌倉集合 台竹林・公会堂を使い企画実施 3年生以上
- (8) 大船小学校 生活科
2年生対象 「とぶおもちゃをつくろう」 3回授業にて飛ぶおもちゃを自分で考え工作



ショウノウ船
なぜうごくの？



水風戦
グラウンドで水風船戦い



サバイバル炊事
ビニール袋でごはん？



新聞スリッパ
いざというときに！



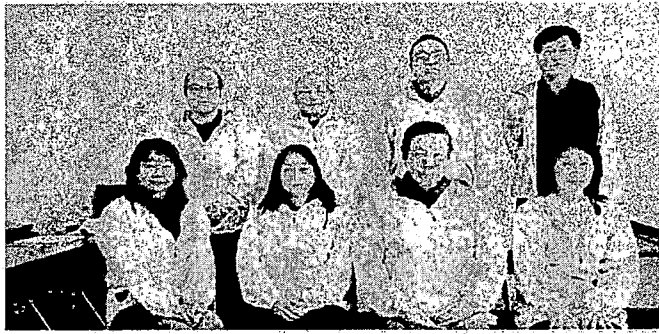
生活科授業
上手に飛ばすの
どうしたらいい？



ミステリーツアー
草木染でハンカチ作り！

令和4年度 玉縄地区活動報告

〔玉縄地区・青少年指導員メンバー〕



(前列 左より)

- *小宮 敬子 (会計)
- *池原 めぐみ (おもちゃ箱実行委員)
- *平野 守久 (地区長)
- *横山 俊子 (キャンプ実行委員)

(集合写真外)

- *佐藤 寛 (たこあげ実行委員)

(後列 左より)

- *白井 克実 (ギャラリー実行委員)
- *明石 憲治 (広報実行委員)
- *石井 誠一 (キャンプ実行委員)
- *浦山 誠一 (ジュニアサポート委員)

〔地区目標〕

未来を担う子どもたちの育成は地域の手で。

〔活動方針〕

- 1) 体験活動の支援、および青少年達との交流を行う。
- 2) 地域団体および青少年育成団体と連帯協調する。
- 3) 地域共同で、子どもたちが「安全」に「明るく」、過ごせる環境づくりを行う。
- 4) 県、市、他団体の関連事業に協力、参加する。
- 5) 自己をたかめる為の「研修」や「講演会」に参加、または企画立案する。

〔活動内容〕

地区会 : 毎月1回 (原則として第2土曜日)。

- (5月) 玉縄地区各小中学校へ新学期挨拶。
- (6月) 鎌倉っ子うえき (デスクゴルフ)
- (7月) 大船フラワーセンターフェスティバルに参加
- (8月) 玉縄支所において「青指活動パネル展示」
- (10月) 大船フラワーセンターにおけるイベント
- (11月) 「玉縄まつり」
- (1月) 「玉縄地区、新春のつどい」
- (3月) わくわく体験遊び場

新型コロナウイルスにより中止
新型コロナウイルスにより中止
新型コロナウイルスにより中止

〔その他の活動〕

- * 玉縄社会福祉協議会理事として、各行事の企画、実行に協力参加。
- * 玉縄地区の公立小中学校行事に協力参加。
- * 鎌倉市青少年指導員連絡協議会主催行事、および地域行事に参加。
- * 各種研修、講演会に参加。
- * 各学区の「子どもの家」における「鎌倉っ子」に参加。

{ 玉縄青指によるイベント }

* 玉縄支所ロビーパネル展示 (8月21~27日)

玉縄支所の好意により玉縄支所ロビーにおいて「ギャラリー展示パネル」を展示した。
展示パネルは「玉縄青指」連絡協議会「風揚げ大会」等の活動6点で「おもちゃ箱、」などの資料も置いた。
これにより、玉縄青指の活動について広くPR出来た。

* 大船フラワーセンター イベント (7月16・17日)

フラワーセンター60周年感謝祭に参加した。
内容は、(花より葉っぱ)をテーマとした植物クイズラリー。
2日間の参加者は、124名(子供参加者47名)にて好評でした。

* 大船フラワーセンター イベント (10月15・16日)

フラワーセンターハロウィン祭に参加した。
内容は、(ハッピーハロウィン)をテーマに花を対象とした植物クイズラリー。
2日間の参加者は子供(幼児小学生のみ)とし135名えあった。
子どもの植物についてよく理解が出来たこと評価された。

大船フラワーセンターイベント (花より葉っぱ)



{ まとめ }

本年度は、新型コロナウイルスにとる影響で「玉縄まつり新春のつどい、わくわく体験遊び場」が中止でしたが「大船フラワーセンター」におけるイベントが2回行うことができ、ほぼ全員参加しました。
このイベントは、玉縄青指として新しい試みにてフラワーセンターの協力を得て好評に終わりました。
来年度も、フラワーセンターとタイアップし、「小学生に植物をよく知ってもらうこと」をを目標としたイベントを計画しています。

委員会・実行委員会 活動報告

広報 委員会

おもちゃ箱 委員会

ジュニアサポート 委員会

たこあげ 委員会

ギャラリー50 実行委員会

子どもキャンプ 実行委員会

令和4年度「広報委員会」活動報告

【メンバー】委員長	奥谷多作（腰越）	委員会活動補助委員	中村（鎌倉）
副委員長/会計	三神功（大船）	委員会活動補助委員	綿貫（深沢）
書記	小宮敬子（玉縄）	委員会活動補助委員	明石（玉縄）
委員	永野（鎌倉）		
委員	梅村（深沢）	事務局	武田（青少年課）

【活動目的】 鎌倉市青少年指導員連絡協議会の全体活動並びに、5地区会ごとの活動に参加して取材し、活動を市民に紹介することで指導員や他の青少年育成団体との連携を深める。

【活動方針】 協議会全体としての企画・地区ごとの企画に参加・取材し、年2回発行の「かまくら青指」（青少年指導員だより）に記事として掲載、配布することで青少年の健やかな育みに関わる指導員の活動を市民に紹介する。

【活動内容】

■「かまくら青指」第53号・第54号の記事の取材活動および編成・推敲作業

①第53号（令和4年10月1日発行）の編成の流れ

- 5月24日（火） 第1回 令和4年度の方針決め 記事担当割り振り
- 6月21日（火） 第2回 方針及び記事構成につき再検討
- 7月26日（火） 第3回 掲載記事内容・構成に着き協議、推敲作業
- 8月23日（火） 第4回 掲載記事内容・構成に着き協議、推敲作業
- 9月7日（火） 第5回 掲載記事内容・構成に着き最終確認
入稿

9月20日（火） 庁内浄書期間および庁内印刷期間を経て印刷終了

9月22日（木） 第6回 第53号仕分け

②第54号（令和5年3月1日発行）の編成の流れ

- 10月11日（火） 第7回 54号の方針決め 記事担当割り振り
- 11月8日（火） 第8回 掲載記事内容、構成に着き協議・推敲作業
- 12月13日（火） 第9回 掲載記事内容、構成に着き協議・推敲作業
- 1月14日（火） 第10回 掲載記事内容、構成に着き最終確認
- 1月27日（金） 入稿
- 2月13日（月） 庁内浄書期間および庁内印刷期間を経て印刷終了
- 2月14日（火） 第11回 第54号仕分け

③第55号の方針決め 記事担当割り振り

3月14日（火） 第12回

【まとめ】 今年度は、年2回発行することが出来ました。「かまくら青指」は、青少年指導員を推薦する市内の自治・町内会の回覧を経て、広く市民へ青少年指導員の活動報告をするための広報です。より多くの市民に手に取っていただけるよう、子どもたちの笑顔の写真を多く掲載し、親しみやすく、見やすい紙面作り、青少年健全育成に役立つ広報を心がけました。

かまくら青指

—— 青少年指導員だより ——

令和4年 10月1日 第53号

題字 熊代 徳彦氏

発行 鎌倉市青少年指導員連絡協議会 事務局 鎌倉市こどもみらい部青少年課
発行責任者 下山 浩子

青少年指導員が 鎌倉の青少年を見守っています



令和4年度の青少年指導員連絡協議会は、定期総会を持つことができました。そこでは、青少年の健やかな育みに向けた多彩な事業計画が確認されました。広報紙の発行、研修会・講演会の開催、青少年の気持ちに寄り添う生徒作文コンクールの主催、日頃の活動のギャラリー展示、鎌倉市受託事業として、ジュニアリーダーの育成、野外の活動・子どもキャンプへの引率、海辺の活動・子どもたこあげ大会の開催、放課後かまくらっ子に参画、地区活動の充実などが示されています。青少年指導員は、青少年に希望が溢れ、幸福で健やかに成長できる社会の実現のため、身近な助言者として活躍いたします。本年より委嘱指導員の役割りで邁進する所存です。



(2)

*ギャラリー50

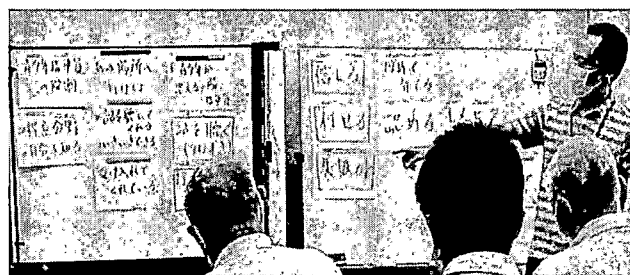
パンデミックも2年目、行動制限がある中で、青少年指導員は活動しました。
鎌倉駅地下通路で、それぞれの実行委員会や各地区の活躍を集約し、広く市民の皆様に見ていただきました。



*横須賀三浦地域 青少年指導員活動研究会に参加しました

令和4年度の研修では、県立青少年センター指導者育成課栗田強太郎さんを講師に招き、「青少年指導員の役割と青少年との接し方」について学びました。

青少年指導員の基本的な役割を知り、活動に当たっては自分の強みを知り、自分に合った役割を考えるとともに、青少年との優しい接し方を学びスキルアップを目指しました



*鎌倉市ジュニアリーダーズクラブ 会員募集中！

「鎌倉市ジュニアリーダーズクラブ」は、子どもたちが楽しみながら、地域の行事に参加できるようにイベントのお手伝いをしてくれる鎌倉市主催のボランティア団体です。
活動の時は、安全のために、必ず青少年指導員や市の職員が見守りをしています。

「ジュニアリーダー」となって地域のお祭りやイベントにお兄さん・お姉さんとしてお手伝いをしませんか？

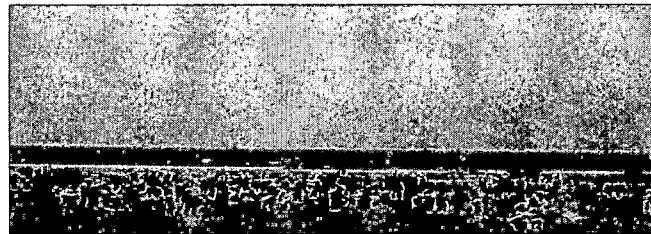
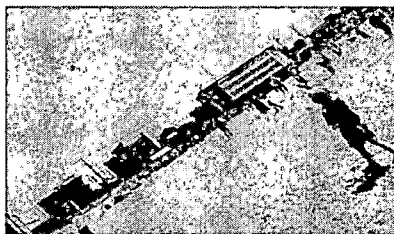


* 海の野外活動!! 材木座海岸・子どもたこあげ大会

5月5日 鎌倉の浜辺は五月晴れ、かまくらっ子 浜風受けて 高く舞え!!

材木座海岸に、かまくらっ子、ジュニアリーダーズ、全市からの青少年指導員が集い、海の野外活動「子どもたこあげ大会」が盛り上がりしました。

市長他、市の職員も参加しました。



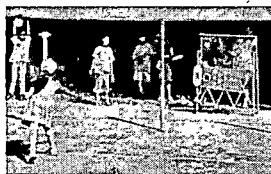
* 『放課後かまくらっ子』

すべての児童が放課後を安全・安心に過ごし、
多様な活動体験ができる「放課後かまくらっ子」

市立小学校区ごとのプログラムに、鎌倉青指はお手伝いをします。(7月実施分まで掲載)

おさか

5/18 ディスクゴルフ



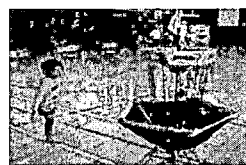
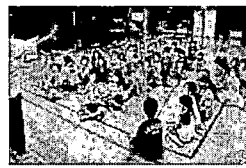
ふじづか

5/18 ふじづか祭り



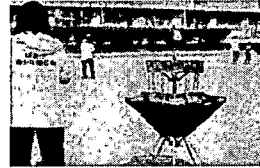
うえき

6/8 ディスクゴルフ



しちりがはま

6/16 ディスクゴルフ



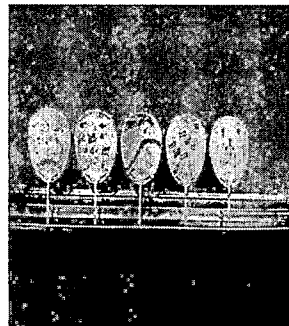
おおふな

7/6 ディスクゴルフ



＝ 鎌倉地区 ＝

鎌倉地区は、6月20日から24日にかけて担当の小中学校を訪問し、校長先生・教頭先生と交流しました。久しぶりの訪問で学校の近況がよくわかりました。8月7日には、地区行事の「スタンプづくり-myうちわをつくろう」を実施、5人の小学生が参加、涼しげな素晴らしいうちわが完成し、皆さん笑顔でした。



＝ 深沢地区 ＝

長引くコロナ禍のため、深沢地区内の青少年指導員活動が思うようにできませんでした。また例年行われる地域の行事も中止が相次ぎ、子どもたちと対面で行なう活動はほとんどできませんでした。唯一今年度は、「放課後かまくらっ子ふじづか」のみが開催できています。今後コロナが収束した時は、子どもたちが少しでも笑顔になれる時間を増やせるように、また子どもたちと接する機会を増やせるように、深沢地区の青少年指導員一同は引き続き話し合いを重ねていきたいと思っています。



＝ 玉縄地区 ＝

7月16日・17日(土・日)、大船フラワーセンター60周年感謝祭に参加しました。今回は、植物クイズラリーを行いました。「花より葉っぱ」と題し、子どもたちに、葉っぱに興味を持ってもらう企画です。両日で124名の参加者があり大盛況でした。

*参加者に、とことこペンギン、どんぐりストラップなど、玉縄地区青指手作りのプレゼントをし、大変喜ばれました。



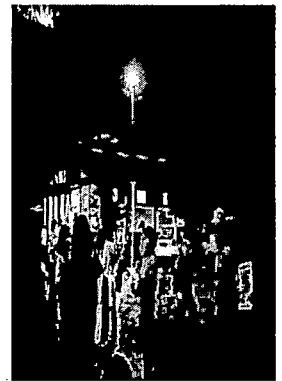
＝ 腰越地区 ＝

* 広町ホテル鑑賞会

都市林公園 広町緑地

みづき(水漬)たる 児らの脚もと 初蛭(はつぼたる)

6月12日 微妙な天候の間に、準備されたホテル生息資料で予習を済ませた小中学生と保護者、青少年指導員の先導と殿役で、広町緑地・御所川沿い、二本橋から木道を経てキハチの窪から小竹ヶ谷まで、源氏平家乱舞して、身近なところで生態を観察し、貴重な野外経験がもてました。



＝ 大船地区 ＝

大船地区では、子どもたちが夢中になり、楽しんでもらうにはどうしたらよいか? 「子どもたちが真剣に取り組む姿と笑顔を見たい!」と、いろいろな案を出しながら試行錯誤しています。大船地区の魅力のひとつである「ミステリーツアー」は、夏休み中の開催をコロナ禍で断念しましたが、諦めずに延期とし、秋に開催する予定で再企画中です。放課後かまくらっ子のプログラムにも積極的に参画、楽しいと、そして一緒に楽しむことをモットーに頑張っています。



＝ 編集後記 ＝

青少年指導員として、今期の広報委員は、気候変動・パンデミックを警戒しつつ、新常态に向けて青少年の健やかな育みはどうあるべきかを念頭に置いて編集作業を進めました。鎌倉青指の実践が、社会教育の語り草になるような瞬間をわかりやすく、見やすく紙面づくりに生かしたつもりです。

〈広報委員会〉

鎌倉地区 永野宏和 (中村光夫) 腰越地区 奥谷多作

深沢地区 梅村玲於奈 (綿貫美保) 大船地区 三神 功

玉縄地区 小宮敦子 (明石憲治)

事務局 青少年課 下釜由子 / 0467-61-3886

かまくら青指



—— 青少年指導員だより ——

令和5年 3月1日 第54号

題字 熊代 徳彦氏

発行 鎌倉市青少年指導員連絡協議会 事務局 鎌倉市こどもみらい部青少年課
発行責任者 下山 浩子

子どもキャンプを2年ぶりに開催！！

10/22.23日に神奈川県愛川ふれあいの村にて、青少年指導員連絡協議会が主催する恒例の「子どもキャンプ」が開催されました。コロナ禍により中止となっていましたが、念願の再開にこぎつけ総勢78名が参加。アスレチック、野外炊事、キャンプファイヤー、ディスクゴルフなど、とても楽しい2日間でした。来年もみなさんのご参加をお待ちしています。

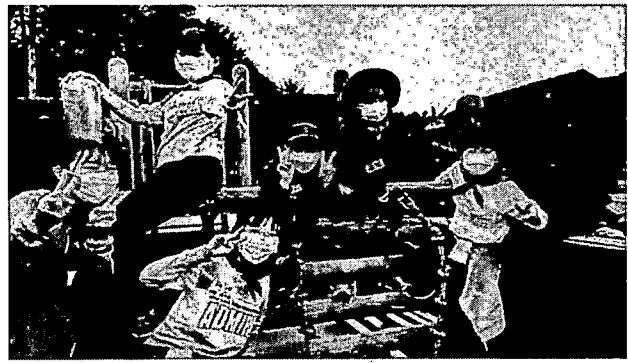
(写真や子どもたちの思い出は2、3ページにも掲載)



(2)

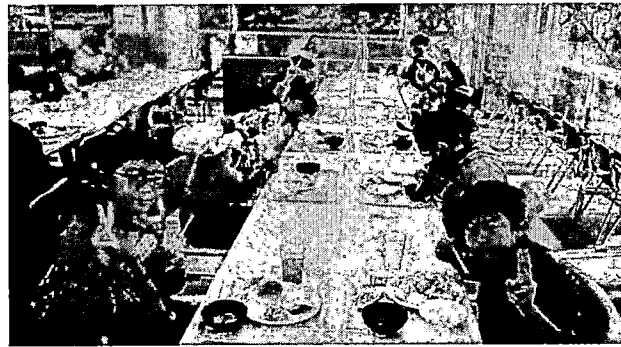
愛川ふれあいの村 子どもキャンプ

2022. 10. 23~24



1日目

アスレチック かまどでご飯とカレー作り キャンプファイヤーに挑戦

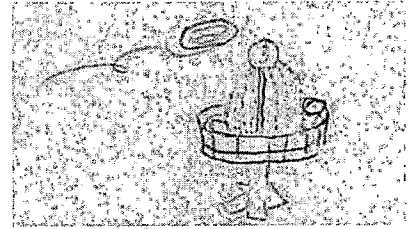


2日目

**ラジオ体操 朝食 ティスクゴルフ 屋外でお弁当
あっという間の楽しい2日間でした**

キャンプに参加した子どもたちの思い出

- ★野外炊事が楽しかった！ ☆カレー作りで協力して、班のみんなが仲良くなった！
- ☆友だちたくさんできた！ ☆カレーが美味しかった！ 来年はもっとうまく作りたい！
- ★ディスクゴルフで優勝して良かった！ ☆ディスクゴルフをもっとやりたい！
- ☆キャンプファイヤーの火が神秘的、火の神 www！
- ★キャンプファイヤーでのゲームが楽しかった！
- ☆夜、宿泊棟で話をしたり、ゲームをして楽しかった！
- ★もう少し長く、ふれあいの村にいたかった！
- ☆もっと長く5泊ぐらいしたかった！



ハロウィンイベントが開催されました

玉縄地区では日比谷花壇大船フラワーセンターにて、ハロウィンイベントが開催されました。

仮装した可愛い子どもたちがたくさん集まり、とても楽しい1日となりました。



ミステリーツアーが開催されました

大船地区恒例のミステリーツアーが開催されました。今年は、草木染と竹細工を作って遊びました。草木染は鍋で煮だしたり、とんとん叩いたり、竹細工はけん玉を作り、竹の弓矢で楽しみました。次回はどんなミステリーツアーになるか？ お楽しみに！！



海遊びイベントが開催されました

鎌倉地区では海遊びイベントが開催されました。

天気にも恵まれ、晴天のなか遊びに夢中になる子どもたちといっしょに活動しました。元気で素晴らしい、たくさんの笑顔を見ることができました。



神奈川県青少年指導員県大会

腰越地区の奥谷さんが表彰されました。

奥谷さんのコメントより

「表彰いただき、ありがとうございます。」

これからも、
指導員の仲間
や子どもたち
と社会教育の
現場で活動が
できることに
感謝しており
ます。」



作文コンクールが開催されました

今年のテーマは、「未来の鎌倉 SDGsから」

市長賞「佐々木心音さん」 議長書「中里咲希さん」

会長賞「町原颯人さん」他4名の方が入賞しました



たくさんの応募の中から表彰されたいみなさん

◇おさか 8/23 「水風船」

◇にしかまくら 9/29 「ディスクゴルフ」

◇だいいち 10/24 「ディスクゴルフ」

◇おさか 11/2 「ディスクゴルフ」

◇いまいすみ 12/12 「ディスクゴルフ」

◇ふかさわ 12/23 「わなげ、まとあて、
バスケットゴール」

放課後かまくらっ子

青少年指導員連絡協議会は、放課後かまくらっ子の体験活動「ディスクゴルフ」や「水風船」等の様々な企画の支援を行っています。



令和5年度 開催予定 青少年連絡協議会主催イベント

恒例 ①たこあげ大会 5月5日 ②子どもキャンプ 10月21、22日

その他にも様々なイベントがあります。みなさんの参加をお待ちしています!!

鎌倉市ジュニアリーダーズクラブ 会員募集中!

「鎌倉市ジュニアリーダーズクラブ」は、子どもたちが楽しみながら、地域の行事に参加できるようにイベントのお手伝いをしてくれる鎌倉市主催のボランティア団体です。

「たこあげ」「子どもキャンプ」など、青少年指導員といっしょに参加して頂いています。

活動は青少年指導員や市の職員が必ず見守っています。

「ジュニアリーダー」となって
地域のお祭りやイベントに
お兄さん・お姉さんとして
お手伝いをしませんか?



お問い合わせ先

鎌倉市青少年課 0467-61-3886



左記の鎌倉市ホームページ
青少年指導員連絡協議会
コーナーの発行物欄にも
カラー版が掲載されます

(編集後記) 子どもたちの楽しい笑顔を中心に
これからも便りを作成して参ります。

(広報委員会)

奥谷 三神 小宮 永野 梅村 綿貫 中村 明石
(事務局) 鎌倉市青少年課 石川 武田

令和4年度 おもちゃ箱委員会活動報告

【メンバー】

薮 正子（10月から委員長・鎌倉） 池原めぐみ（9月まで委員長・玉縄）
山吉 眞理（副委員長・腰越） 中田 貴子（会計・深沢） 仙場 佳恵（書記・大船）
藤田 悦子（深沢）

【活動目的】

新聞配布によって、小学校とのつながりを持ち、子どもたちとのふれあいを大切にする。

【活動方針】

できるだけ委員自身が直接題材に接し、自然、文化、人との関わりについて、子どもたちにわかりやすく伝え、興味を持って自ら考えてもらおうきっかけをつくる。

【活動内容】

年2回、小学生新聞『おもちゃ箱』を発行する。
鎌倉市内の公立小学校などに配布（発行部数 9,500部）

☆「おもちゃ箱 第50号」 7月発行（2022年7月7日 配布）
テーマ 鎌倉地区を知る
【表】行ってみよう！調べてみよう！わたしたちのかまくら
【裏】各地区のおすすめ所紹介。キャンプのお知らせ、地区行事のお知らせ

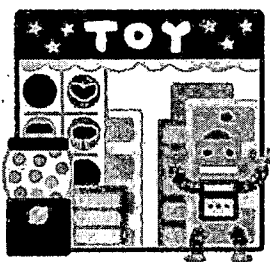
☆「おもちゃ箱 第51号」 12月発行（2022年12月8日 配布）
テーマ 凧あげ
【表】日本の色々な凧
【裏】凧についてのクイズ。青指の凧揚げ大会。地区行事のお知らせ

☆ 委員会回数 9回（5月～2月） 仕分け活動2回（7・12月）含む

【まとめ】

今年度も前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、委員会開催や取材等に関して制限がある中で活動となりましたが、年2回発行することができました。外出がままならない世の中でしたが、屋内であっても楽しめる、子どもたちに興味をもってもらえるテーマを主体に考えました。

キャンプ募集のQRコードを掲載するなど、デジタル活用も行いました。



おうちのかたといっしょに
よんでくださいね。

発行 2022年7月7日
編集 おもちゃ箱委員会

池原めぐみ
薮 正子・仙場佳恵
中田貴子・藤田悦子
山吉真理
発行責任者 下山浩子

おもちゃ箱

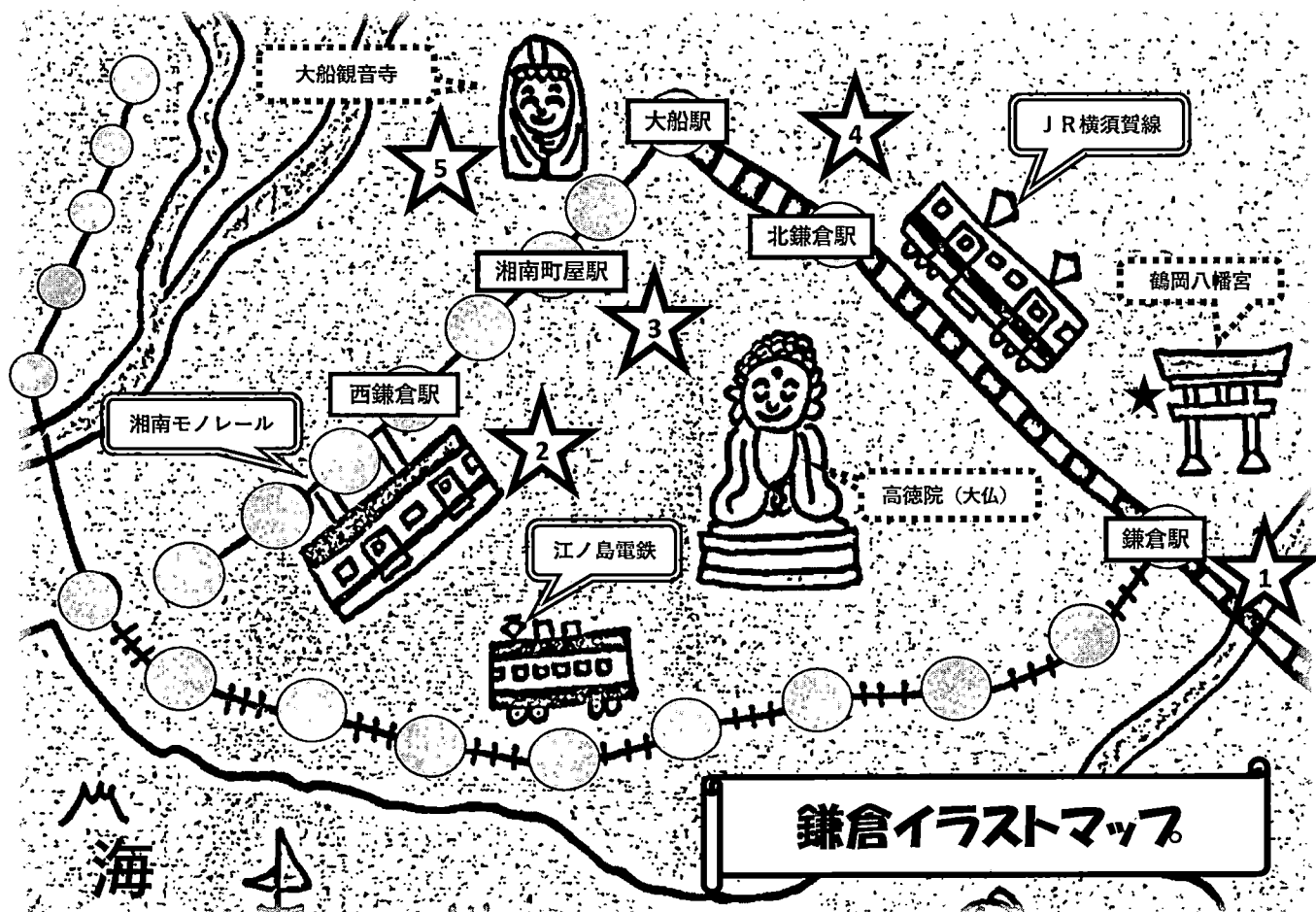
鎌倉市青少年指導員連絡協議会

[問い合わせ先] 鎌倉市こどもみらい部青少年課 ☎0467-61-3886

行ってみよう! 開けてみよう! わたしたちのかまくら

私たちが住んでいる鎌倉には歴史的な場所や建物、素敵な植物等がたくさんあります。

夏休みに散策してみるのも楽しいかもしれませんね。



おすすめスポット

★1	妙本寺 鎌倉駅東口徒歩8分	無料	源頼朝の重臣、比企(ひき)一族の館があったと伝えられる場所で、一族のお墓があります。比企ガ谷(ひきがやつ)と呼ばれ、四季折々の風景が楽しめます。
★2	龍口明神社 湘南モノレール西鎌倉駅徒歩5分	無料	江の島の弁天様の夫神といわれる五頭龍(ごずりゅう)大神と玉依姫(たまよりひめ)が祀(まつ)られています。龍の像も見えてね。

★ 3	鎌倉中央公園 湘南モノレール湘南町屋駅徒歩15分	無料	自然がいっぱい♪ お花、小鳥、虫を見つけに行ってみましょう。
★ 4	六国見山森林公園 北鎌倉駅徒歩30分	無料	伊豆半島、大島を望む海、横浜ランドマークタワーなどがぐるっと見渡せる絶景スポット。帰りは小坂小学校の方へ下りて大船駅まで歩き遠足してみるのもいいですね。
★ 5	玉縄歴史館(龍寶寺) 大船駅西口徒歩20分	大人200円 小人100円 夏休み～11月末日 特別料金: 小人50円	国重要文化財の古民家では、江戸時代の鎌倉の農家の暮らしを知ることができます。歴史民俗資料館では、玉縄城の模型や歴史的資料が展示され、ギャラリーでは現在「鎌倉の城郭展」が開催されています。

他にも、和賀江島で磯の生物を調べたり、義経の腰越状で有名な満福寺の看板ネコに会いに行ったり、梶原の地名の由来になった梶の木ってどんな木なのか探したり、大船駅のプラットフォームで国鉄時代のホーローの駅名板を見つけたり、大船フラワーセンターで植物の写生をするのもいいですね。
鎌倉には、楽しいところが盛りだくさん！ いろんな所を調べに出かけてみましょう。

今年大河ドラマは、鎌倉幕府の重要人物たちの物語です。 鎌倉ではいろいろな施設で関連した展示会が開催されています。

・鎌倉国宝館・鎌倉歴史文化交流館では、関連の特別展示をやっています。
(公式YouTubeチャンネル「かまくらミュージアムちゃんねる」では、パペット人形が解説)

・歴史以外にも、
鎌倉ゆかりの作家や小説のことなら
美人画(日本画)がすてきな
鎌倉ゆかりの映画については
・鎌倉文学館
・楠木清方(かぶらぎきよかた)記念美術館
・川喜多映画記念館

* これらの5施設は、鎌倉市民は観覧料が無料です。(入館時には市民とわかるものの提示を)



鶴岡八幡宮の境内にある ★ 鎌倉殿の13人 大河ドラマ館 では

大河ドラマの撮影で使われた衣装・小道具の展示や、特別映像による体感コーナーなどがあります。

・2023年1月9日(月・祝)まで

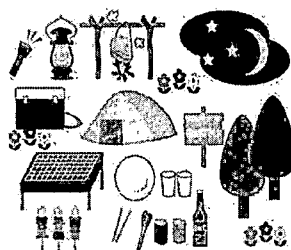
・小中学生500円 高校生以上1,000円

* 8月18日(木)～31日(水) 鎌倉市民は半額(入館時には市民とわかるものの提示を)

～ 子どもキャンプに行こう！ ～

野外炊事、キャンプファイヤーもするよ！
違う学校・学年の友だちとのキャンプは、きっと
すてきな思い出になるはず！！

- ・日 程：2022年10月22日(土)～23日(日) 1泊2日
- ・場 所：愛川ふれあいの村
- ・対 象 者：鎌倉市在住・在学の小学4～6年生 60名
- ・参 加 費：3,500円
- ・募集期間：2022年 8月1日(月)～9月7日(水)
- ※ 参加希望の方は、下の二次元バーコードからお申込み。
- ※ 希望者が多い場合は抽選になります。
- ※ 親子説明会があります。
- ※ 新型コロナウイルス感染対策のための対応があります。



これからのイベント【予定】

7月30日(土) サマーミステリーツアー(大船地区)

7月30日(土) 『花より葉っぱ』リーフレター
(大船フラワーセンター協力)

8月7日(日) スタンプ作り～myうちわを作ろう～
(鎌倉青少年会館)

8月20日(土)～27(土)
青少年指導員活動紹介展示(玉縄行政センター)

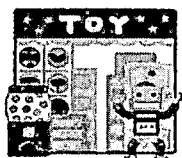
9月10日(土)
街歩き・ビーチコーミング&サップ(材木座海岸)

11月 広町緑地散策&ものづくり(広町緑地)

11月12日(土) 玉縄まつり(玉縄小学校)

深沢地区は、ただいま計画中 お楽しみに！

* 新型コロナウイルスの感染状況によっては、イベントの開催が
変更になる場合があります。お問い合わせは青少年課まで。



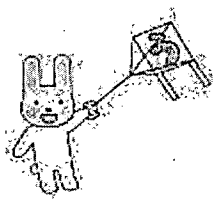
おうちのかたと一緒に
よんでくださいね。

おもちゃ箱

発行 2022年12月8日
編集 おもちゃ箱委員会

萩 正子
山吉眞理・池原めぐみ
中田貴子・藤田悦子
仙場佳恵
発行責任者 下山浩子

鎌倉市青少年指導員連絡協議会【問い合わせ先】鎌倉市こどもみらい部青少年課 ☎0467-61-3886



- ♪ もういくつ寝ると お正月
- ♪ お正月には たこあげて こまをまわして遊びましょう・・・

『お正月』の歌にある 凧あげ。

凧にはどんなものがあるかな？ 今回は日本各地の凧をいくつか紹介します。

1) 武者絵の和凧（江戸凧）

凧あげと言ったら、一番多いのがこの形かもしれませんね。
江戸時代、浮世絵を描いた凧が人気でした。

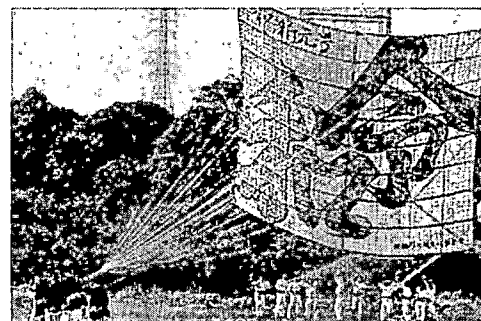


2) 奴凧（やっこだこ）

こちらも江戸時代から人気の凧です。
奴さんとは、身分の高い武士に仕えていた身分の低いお侍さんで、
庶民に親しまれていたようです。
昭和時代の子供達にも人気がありました。

3) 神奈川県の大凧（相模原市・座間市）

毎年こどもの日に相模川であげられている大凧。
一辺 14.5mの正方形の凧で、あげるのに 100 人から
120 人の力が必要です。



4) パラモン凧（長崎県五島列島）

武者の兜に鬼が食らいついても
前に進む勇姿を描いた凧。
ブーンと音がします。

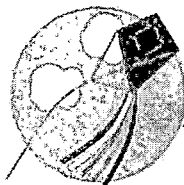


5) 連凧

1 本のたこ糸に
凧がいっぱい
つながっています。

日本全国には、他にもいろんな形の凧があります。調べてみてね。

🎏 凧あげクイズ～皆さんはいくつわかるかな？～



クイズ1)

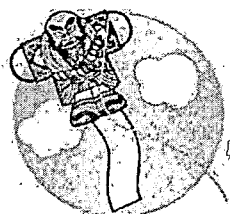
凧あげの始まりは（ ① ）だと言われています。戦の時に遠方にいる味方への連絡手段として軍事目的で使われていたようです。それが平安時代に貴族の遊びとして日本に伝わったと言われています。

①に入る国は何でしょう？ A 韓国 B 中国 C インド

クイズ2)

凧は紙の尾を垂らして空に舞い上がる姿が🐙や②に似ていることから、タコやタコあげ、（ ② ）や（ ② ）のぼりと呼ばれていたそうです。また長崎では1600年前半にオランダ船から伝えられたという独特の凧があり、それはハタと呼ばれていたそうです。

②に入る動物は何でしょう？ A イカ B カニ C コイ



クイズ3)

江戸時代に入ると庶民の間で凧あげは大人気になりました。しかし、事故や事件等が多くなった為、幕府は禁止令を出したそうです。それで、参勤交代の行列の無いお正月ならば江戸時代後期にお正月の遊びとなったようです。またお正月の他、子どもの成長を願って5月の（ ③ ）の行事として全国各地で凧あげ大会等の催しが行われる事が多いようです。

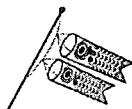
③に入る祝日は何でしょう？ A みどりの日 B 憲法記念日 C こどもの日

*答えは一番下にあります！

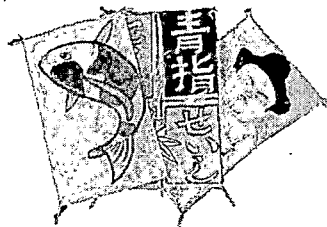
鎌倉市でも例年5月に子どもたこあげ大会が開催されています！！

今年は5月5日（木・祝）10時～11時30分開催しました。たくさんの人たちがたこあげを楽しみました。

場所：材木座海岸（滑川河口付近）



*来年度も5月5日に開催予定です！



青少年指導員のこれからの楽しいイベント（予定）

📅 2月18日（土）街あるき
～鎌倉の歴史を知ろう～

🎪 3月25日（土）ワクワク体験あそび場
（場所：関谷小学校）

🎏 5月5日（金）子どもたこあげ大会
（場所：材木座海岸）

🍷 6月中旬頃 ホタル観賞会
（場所：広町緑地）



青少年指導員の楽しいイベント等が掲載されています!!
見てみてくださいね。

*二次元バーコード→



新型コロナウイルスの感染状況によってはイベントの開催が変更になる場合があります。お問い合わせは青少年課まで。

🎏 クイズの答え ①B ②A ③C

令和4年度「ジュニアサポート委員会」活動報告

【メンバー】

ジュニアサポート委員長 久保(深沢)
ジュニアサポート副委員長 竹本(腰越)
ジュニアサポート委員書記 川井(深沢)
ジュニアサポート委員会計 二階堂(鎌倉)
ジュニアサポート委員 浦山(玉縄) 三谷(大船)

【ジュニアサポート委員会って??】

鎌倉市公式の中学生以上のボランティア団体「ジュニアリーダーズクラブ」が安全に楽しく活動できるようにアドバイスや活動の付添い、見守りをする青少年指導員のことです。

年間を通してジュニアリーダーズクラブと様々な活動を行ないます。

【ジュニアリーダーズクラブの主な年間活動】

4月 総会
5月 風揚げ大会参加
7月 火おこし研修
8月 放課後かまくらっ子
9月 火おこし&ゲーム研修「子どもキャンプにむけて」
10月 子どもキャンプ参加
11月 収穫祭「バルーンアート」
12月 子ども会クリスマス会「進行&ゲーム」
1月 春季研修にむけて現地にて打合せ
2月 春季研修打合せ
3月 春季研修(一泊二日)

※毎月1回 定例会

※このほか依頼行事

【ジュニアサポート委員会の楽しみ!!】

それは「ジュニア達の成長」を目の当たりにできることです。

多感な時期のジュニア達と一緒に活動し、見守ることでその成長を間近に感じ、活躍の場の一つであった「ジュニアリーダーズクラブ」から卒業し社会へ送り出す……。3月の風景です。

卒業する時は寂しくもありますが、「ジュニアリーダーズクラブ」が大好きなジュニア達は「講師」として顔を見せてくれます。社会に出て一段と成長した姿を見ると、とても誇らしい気持ちでいっぱいになります。

令和4年度 「子どもたこあげ実行委員会」活動報告

(開催日時) 令和4年5月5日(祝) 10時30分開会

(開催場所) 鎌倉市材木座海岸(滑川河口寄り)

【実行委員】

委員長 原山 博(深沢) 副委員長 相澤克彦(鎌倉) 会計 山田育子(腰越)
書記 佐藤甲葵(腰越) 委員 狭川知己 委員 粕田淳子

【活動報告】

年度が始まり1が月余りの大会開催なので、前年度の準備に感謝いたしました。4月10日に第1回の実行委員会を開催し、実施要領の説明、準備物・作業をチェック、当日のタイムスケジュールの確認等、また新型コロナ感染予防対策の実施を確認した。

新型コロナ感染のため2年ぶりの子どもたこあげ大会だったので心配していましたが、当日は快晴で程よい風があり「たこあげ」にふさわしい天候でした。あとは子供たちがたくさん来てくれるかが心配でした。集合時間が近づくにつれて徐々に子どもたちも集まってきました。青少年指導員・ジュニアの方々の協力のもと大変盛況で天高く風が舞い上がっていました。

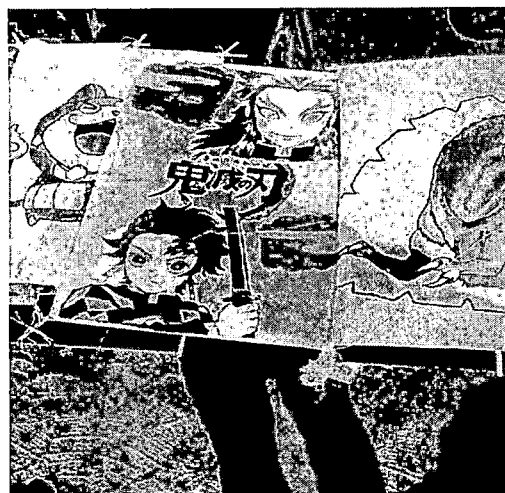
また2023年5月の大会に向けては9月より1回/月の頻度で活動いたしました。前回の反省から次回は良く揚がる品質の良い風を作ろうと、1月には青少年指導員の皆様を対象に風作り研修会を開催し細部に渡ってレクチャーしました。次回の大会も多くの風が舞い上がることをと思っています。

【参加者内訳】

青少年指導員 43名 ジュニアリーダー7名 親子 228名

市関係 5名

参加者合計 283名



令和4年度 「ギャラリー50実行委員会」活動報告

【活動目的】

鎌倉市青少年指導員連絡協議会の各委員会、各地区の活動を広く市民に紹介する。

【活動内容】

紹介方法：活動内容をパネルにして鎌倉駅地下道「ギャラリー50」に展示

展示期間：令和5年3月21日（火）～27日（月）

【メンバー】

委員長 原山 博（深沢） 副委員長 相澤克彦（鎌倉） 会計 志賀志津代（腰越）

書記 白井克実（玉縄） 委員 横塚尚志（鎌倉） 委員 益田朋子（鎌倉）

委員 石井絹代（大船）

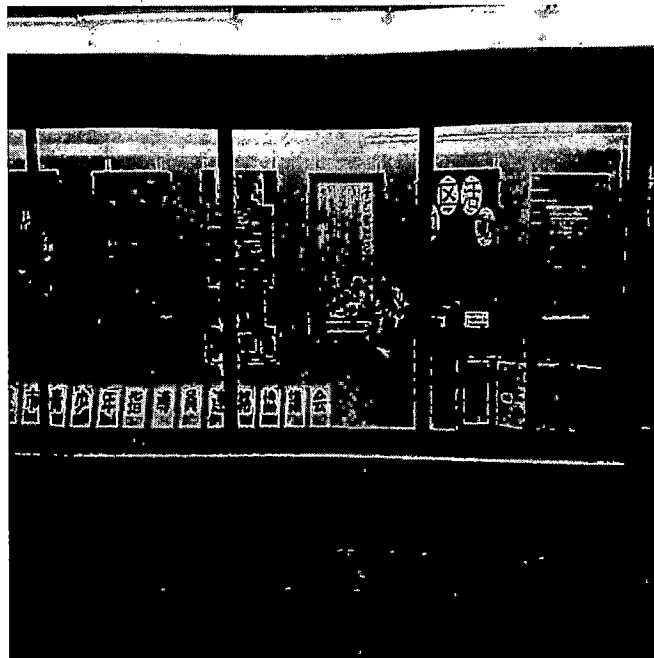
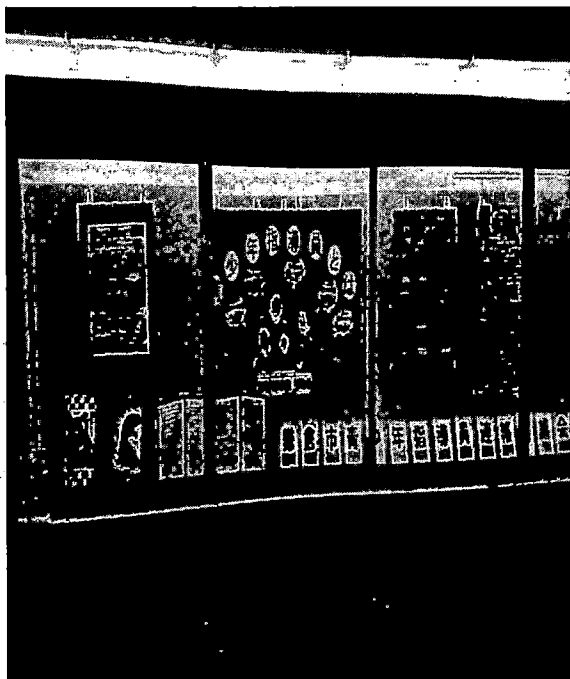
【実行委員会日程】

令和4年12月から2回/月の実行委員会を実施し、展示準備を令和5年3月21日、展示撤収を令和5年3月27日に行いました。

【まとめ】

昨年度は新型コロナ感染防止のため展示場所も右側のみとしたが、今年度は両側展示とし、各委員会、各地区の活動内容展示のスペースを広げたので、市民の皆様は大いにPR出来たと思われます。

パネルを作成していただいた各委員会、各地区の委員の方々に御礼申し上げます。



令和4年度「子どもキャンプ」活動報告

【メンバー】

実行委員長 坂元（腰越）

実行副委員長 小野田（大船）

実行委員書記 横山（玉縄）永野（鎌倉）

実行委員会計 花田（深沢）

実行委員 永野（鎌倉）中村（大船）石井（玉縄）横山（玉縄）

役員 下山（会長）石川（副会長）

事務局 下釜・石川（青少年課）

【実施計画概要】

■ 日程：令和4年10月22日（土）～23日（日）

■ 場所：県立愛川ふれあいの村（愛川町）

■ 参加対象：鎌倉市在住・在学の

小学校4年生～6年生

■ 参加者：小学生51名 青少年指導員18名

ジュニア7名 事務局（青少年課）2名

■ 企画・準備・実施状況

・キャンプ実行委員会

5/17 6/14 7/12 8/27 9/13

9/20 12/10

（開催時間は18：00～22：00の1～2時間）



<調整会議について>

8/17（中止）愛川スタッフに新型ウィルス感染者が出たため書面により調整となる

<事前親子説明会について>

日時：10/2 9：00～11：30

場所：玉縄青少年会館

（予備日 10/10・深沢行政センターにて）

【令和4年度 子どもキャンプに行こう！について】

<実施状況>

令和2（代替事業を鎌倉中央公園にて実施）・3年と「子どもキャンプに行こう！」は実施できませんでした。今回も新型ウィルスの影響がまだ残っており、バスの中での飲食や会話の禁止、食堂での黙食、また毎日の体温チェックなど多くの制約がある中、子ども達に「子どもキャンプ」という貴重な体験を何とかさせてあげることが出来ないだろうか？との思いから様々な工夫をこらして実施までこぎつけました。

10月22日(土) 9:00

鎌倉市役所から最初の目的地「愛川公園」へと大型バス2台(子供達と大人4名のみ)、さらに今回は密を避けるためにマイクロバス2台に残りの大人が乗車して向かいました。

感染予防のためバスの中ではマスクをして会話をしないようにし、ビデオ映画を鑑賞して過ごしました。

10:00

愛川公園には複数の遊具があり、中でもアスレチックは子供達大人気。違う学校の人ともこの遊びを通じて仲良くなってゆきます。

従来ならば、この後の食事時間で会話が弾みさらに親交を深めてゆくところですが、お昼のお弁当も基本黙食です。

12:30

「愛川ふれあいの村」に到着し、これから野外炊事の準備が始まります。皆で協力しながら作ったカレーの味は格別です。この調理の時間に多くの仲間と協力協調する事を学び、そして初めて会った人とも仲良くなってゆきます。食後の片付けも皆で協力して行います。

18:30

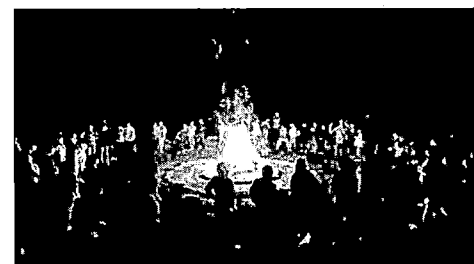
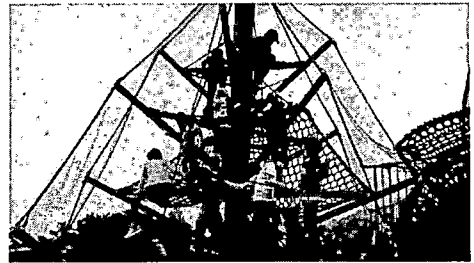
子供達が最も楽しみにしているイベントの1つ、「キャンプファイヤー」を行うことができました。ジュニアのお兄さん・お姉さん達のリードで楽しいひとときを過ごしました。元気な子供達もこの時間でエネルギーの殆どを使い果たします。

その結果、深夜まで騒ぐつもりだった子供達も布団をかぶってから15分後には深い眠りについてしまう子がほとんどです。

10月22日(土) 6:00

起床後は体温チェックを済ませてラジオ体操。その後食堂で朝食(透明な板で各席が分断されています)そして、9:00からは「ディスクゴルフ」をプレイしました。

「愛川ふれあいの村」には広大な敷地の中に9ホー



ルのディスクゴルフコースが2つもあり、子ども達は伸び伸びとディスクゴルフを楽しむ事ができました。

このキャンプでのディスクゴルフは6~7名で編成された班ごとにスコアを競い合いましたが、個人的に優秀な成績を収めた子も表彰されました。

この競技はオリンピック種目となることを目指しているそうなので、もしかしたら…この子達の中から将来のオリンピック選手が登場するかもしれません。

12:30

お世話になった「愛川ふれあいの村」の村長さんに御礼の挨拶をしてバスで鎌倉に戻ります。

15:30

鎌倉市役所到着。

渋滞等の影響もあり若干予定より到着が遅れましたが、何とか事故も無く全員帰ってくることが出来ました。

「子どもキャンプ」は家族旅行と異なり、各自への負担は大きい部分があります。しかし、その経験は子ども達が成長するために肥料になると思います。正直言って、あまり若い人が多くない青少年指導員にとっても子ども達をキャンプに引率することは、結構疲労を感じる場合があります。しかし「楽しかった!」「また来年も来たい!」という子ども達の声を聞くとその疲労感は吹き飛んでしまいます。

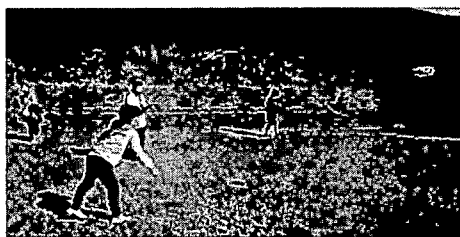
<参加者の集いについて>

11/5 9:30~12:00

場所 玉縄青少年会館

キャンプに参加した仲間が集まって思い出話に花をさかせる集いです。

今回の「子どもキャンプ」で撮影した動画や写真などで作られたビデオを鑑賞したり、キャンプファイヤーを取り仕切ってくれたジュニアのお兄さん・お姉さん達と楽しいひとときを過ごしました。



キャンプのなかま 全員集合!

★子どもキャンプ参加者のついでのお出かけ★

愛川ふれあいの村で出会った♡

ほかの学校やちがう学年の友達

と再会し友情を深めよう♡♡♡



キャンプの時の写真スライドショーや
ジュニアリーダーとのゲームを通して
すことう、キャンプの時の集合写真
もらえるよ!

日、時: 令和4年11月5日
9:30~11:30(受付から受付)

場、所: 玉縄学習センター

参加費: 無料

持ち物: 筆記用具・サインペン又は
マジック(新聞づくり)
飲み物



令和4年度 研修会等 活動報告

横須賀三浦地域青少年指導員活動研究会

青少年の健全育成を進める県民大会

野外研修

本部活動

放課後かまくらっ子

第14回中学生作文コンクール

令和4年度 横須賀三浦地域 青少年指導員活動研修会

【日時】 令和4年6月18日(土) 13時30分～15時

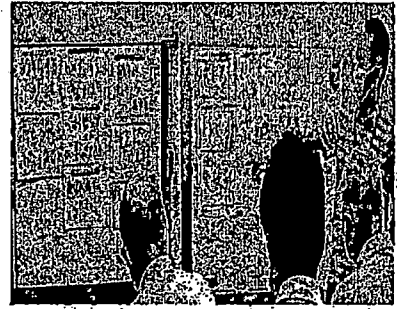
【会場】 横須賀三浦地域県政総合センター

【テーマ】 「青少年指導員の役割と青少年との接し方」

【講師】 県立青少年センター指導者育成課 栗田強太郎氏

【感想】 講師の挨拶の後、「指折り」「銃と的」「後出しじゃんけん」などのアイスブレイキングをして和やかな雰囲気を作りました。その後の座学では、青少年指導員の基本的な役割を知り、活動に当たっては自分の強みを知り、自分に合った役割を考えるとともに、青少年との優しい接し方を学びスキルアップを目指しました。

神奈川県青少年指導員ハンドブックに記載されている「青少年指導員の役割」は、我々青少年指導員は折に触れ読み返し、活動の指針にすべき内容です。それを念頭に、自分はどのような役割を担えることが出来るのかを考え、活動に生かしていくことが大切であると思いました。子どもに顔を覚えてもらえるように、子ども目線に立って行動するように心がけながら、本日も学んだことを、青少年指導員としての今後の活動につなげていきたいです。



令和4年度 青少年の健全育成を進める県民大会

報告者 小宮敬子(玉縄)

【日時】 令和5年1月26日(土) 13時～16時

【会場】 麻生市民館

【主催】 かながわ青少年社会環境健全化推進会議

神奈川県子ども・青少年みらい本部

川崎市

【テーマ】 青少年のために、今できること～ポストコロナ時代の地域支援～

【基調講演】 講師 柴田彩千子氏 「ポストコロナ時代の地域支援」

【パネリスト】 川島高之氏 (NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事)

米田佐知子氏 (子どもの未来サポートオフィス代表)

【感想】 家庭、学校、地域などの関係者が問題意識をもって多数参加していた。青少年の健全育成のためには、これらの連携・協力・信頼関係が非常に大切であることを痛感した。大会は高校生が司会を担当、パネリストにも高校生2名が加わり、爽やかに青少年の声を伝えてくれた。地域コミュニティの希薄化により、地域における青少年を育む力が低下している。我々青少年指導員が先頭に立って、青少年を見守り、支えていく活動を実践していきたい。



令和4年度「野外研修」活動報告

【実施計画概要】

- 日程：令和4年9月4日（日曜日）
- 場所：鎌倉青少年会館（鎌倉市二階堂）
- 参加者：青少年指導員 26 名
- スケジュール
 - 10：00 野外炊事開式の辞
会長挨拶
注意事項等説明
 - 11：00 調理開始
 - 11：30 後片付け開始
 - 12：00 野外炊事終了
 - 13：00 キャンプ研修会開始
 - 14：00 キャンプ研修会終了（野外研修全日程終了）

【研修目的と活動内容】

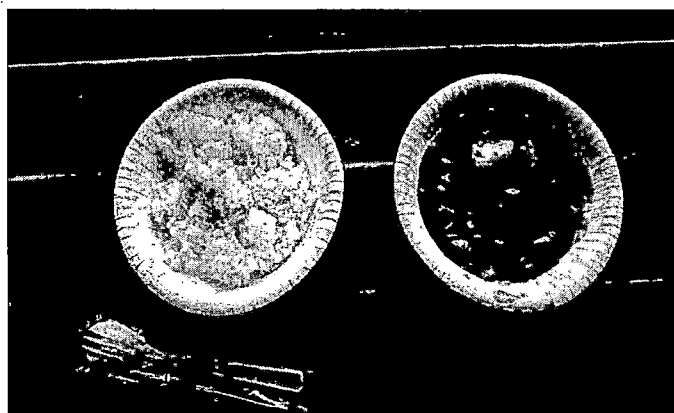
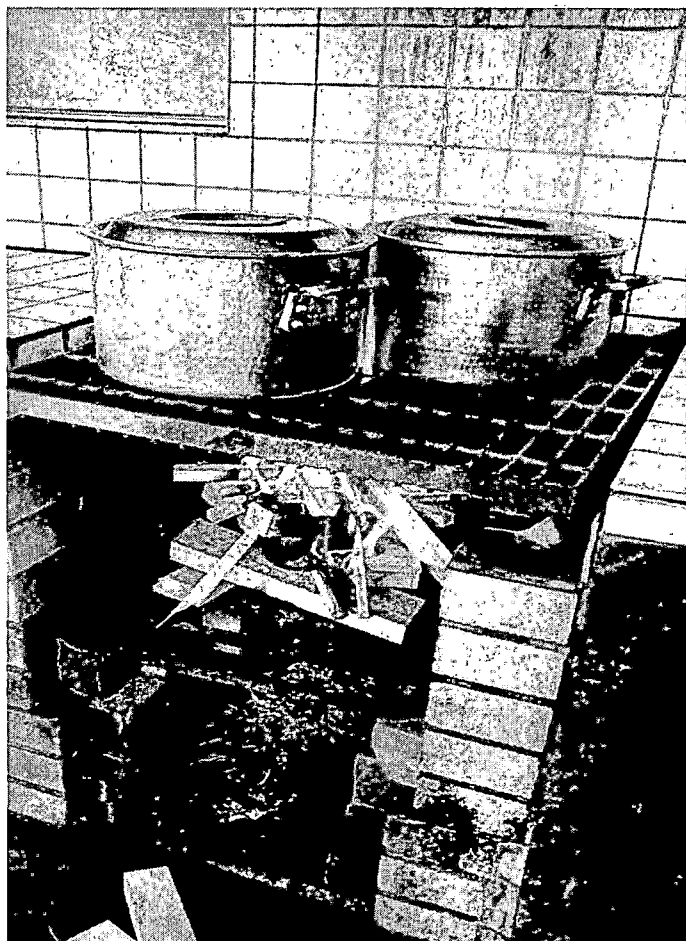
- (1) 今回の野外研修会（野外炊事とキャンプ研修会）は、10月22日と23日に実施する「愛川ふれあいの村 子どもキャンプ」において、青少年指導員（以下青指）が子ども達に適切な指導をできることを目的に、本番を意識した野外研修を行ないました。また青指間の交流を深める — という目的もありました。
- (2) 具体的には、①参加者26人を4班に分け、薪の火おこし・炊飯・（本番で実際に調理するカレーの）調理・食事・食器や道具の洗浄・後片付け等を行ない、野外炊事における手順の確認や注意点を話し合いました。②普段ではめったに行わない薪の火おこしについても、失敗しないようにかつ各班ごとにほぼ同じ時間内で火おこしができるように、薪の組み方や火おこしの説明を行ないました。
- (3) 午後からのキャンプ研修は、場所を研修会館建物内へ移動し、過去のキャンプの動画を見た後、注意事項の説明や再確認を行ないました。特にコロナ関連の注意事項について徹底確認しました。

【感想】

- (1) 野外炊事においては、青指の皆さんは緊張感を持ちながらも和気あいあいとした雰囲気の中で炊事実習を行ないました。
- (2) 炊事開始前の説明において、過去の反省を踏まえた炊事説明を行なった為①薪の火おこし、炊飯、カレーの調理等の担当者や作業手順が決まり、実習全体がスムーズに行われました。②炊飯やカレーの水加減について事前に徹底しましたが、まだカレーの水加減が今一步だったようです。やはり1班につき8人分と大量に作るためなかなか感覚がつかめないようでした。

(3) 午後からのキャンプ研修会では、過去の動画を見ることが出来、キャンプの雰囲気を感じる良い機会となりました。またコロナ対策について再度徹底確認することにより、一同気を引き締めていました。

(4) 全体的には、青指各自の野外炊事についての自信やスキルを高めることができた他、本番のキャンプが順調にいくための研修ができました。また、キャンプに参加する青指全員の団結力を固めることができたことや、本番に向けての雰囲気が盛り上がってきた等、非常に有意義な野外研修となりました。



令和4年度 本部活動報告

【メンバー】

会長 下山（腰越） 副会長 小島（深沢）・石川（大船）・書記 池原（玉縄）会計 小野田（大船）

【活動概要】

■ 市長・教育長・市議会議長への挨拶

<2022/04～>



松尾市長と記念撮影



岩岡教育長と記念撮影



前川議長と記念撮影

■ 社会環境実態調査

<8月26日>

○市内某所
酒類販売時の年齢
確認方法などを
チェックしました。



■ 野外研修

<9月4日>

○二階堂研修センター
野外炊事のノウハウ
を体験しました。



■ 街頭キャンペーン

<11月26日>

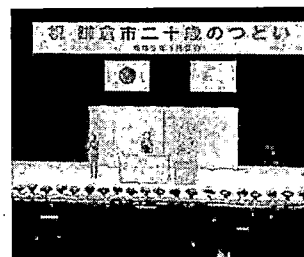
○大船・鎌倉駅周辺
市内高校生や教育関
連団体と青少年健全
育成PRを行いました。



■ 二十歳のつどい

<2023年1月9日>

○鎌倉芸術館
新成人を祝う催事
のお手伝いをしま
した。



■ 研修会（凧作り）

<2023年1月29日>

○玉縄青少年会館

和凧の作り方やバランスの
取り方などビデオを見なが
ら学び実際に作ってしまし
た。

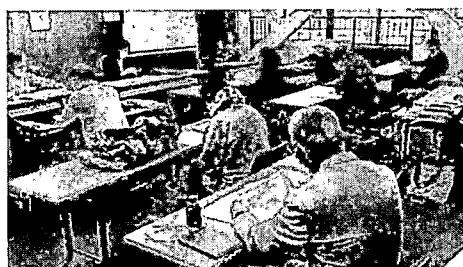


■ 四役会・役員会

<11回ずつ>

○行政センター等

会長・副会長・会計・書記
による四役会や各地区長
及び各実行委員長等による
会議が開かれています。



令和4年度 放課後かまくらっ子活動報告

平成30年かまくらっ子が深沢・関谷小学校で実施されてから今年で5年目となりました。残念なことにコロナ感染の広がりや中止や延期もありましたが、コーディネーターとその学校の支援員の方々の協力によりまして実施することができました。これからも子ども達と共に沢山の活動ができることを願っております。

アンダーラインは他地区からの参加

地区名 担当者	日時 実施時間	学校名 場所	児童 参加人数	青指名	活動内容
深沢 (小島)	5月18日(水) 14:30~16:30	富士塚小学校 プレイルーム	34人	川井・久保・小島・中田・ 原山・藤田・綿貫	青少年 指導委員まつり
大船 (飯島)	5月18日(水) 13:30~16:30	小坂小学校 校庭	37人	神田・小野田・三浦・飯島 仙場・石川・ <u>薮(鎌倉)</u>	ディスクゴルフ
玉縄 (小宮)	6月8日(水) 13:15~16:30	植木小学校 体育館	38人	平野・横山・池原・浦山・ 小宮	ディスクゴルフ
腰越 (奥谷)	6月16日(木) 15:20~17:00	七里ヶ浜小学校 校庭	36人	奥谷・竹本・山吉・志賀・ 佐藤・石塚	ディスクゴルフ
大船 (神田)	7月6日(水) 13:30~15:30	大船小学校 校庭	34人	神田・小野田・仙場・三浦 三神・石川・ <u>花田(深沢)</u>	ディスクゴルフ
大船 (飯嶋)	8月25日(木) 9:00~12:30	小坂小学校 校庭	97人	飯島・神田・小野田・三浦・ 仙場・三神・石川・ <u>山吉(腰越)</u> <u>浦山・池原・横山(玉縄)</u>	水風戦 (水風船合戦)
腰越 (下山)	9月29日(水) 14:50~16:50	西鎌倉小学校 校庭	31人	下山・奥谷・竹本・山吉・佐藤 ・石塚 <u>岩田・岡田・中村(鎌倉)</u>	ディスクゴルフ
鎌倉 (益田)	10月24日(月) 15:15~16:45	第一小学校 校庭	28人	岩田・岡田・横塚・益田 中村・狭川・ <u>石塚(腰越)</u>	ディスクゴルフ
大船 (飯島)	11月2日(水) 13:30~16:00	小坂小学校 校庭	32人	飯島・神田・小野田・三浦 仙場・石川・中原・ <u>薮(鎌倉)</u>	ディスクゴルフ
大船 (粕田)	12月12日(水) 14:30~16:15	今泉小学校 校庭	24人	粕田・三神・三浦・仙場 中原・石川	ディスクゴルフ
深沢 (花田)	12月23日(金) 13:30~15:30	深沢小学校 体育館	38人	花田・小島・原山・中田 川井・藤田	わなげ、まとあて バスケットボール
大船 (小野田)	3月24日(金) 13:00~15:00	山崎小学校 校庭	40人	小野田・三浦・三神・粕田 仙場・ <u>池原(玉縄)</u>	ディスクゴルフ
大船 (飯島)	3月27日(月) 9:30~14:00	小坂小学校 中央公園	60人	神田・小野田・三浦・三神・石 川・仙場・粕田・ <u>薮(鎌倉)</u> ・藤田 <u>下山・坂元(腰越)</u>	中央公園遠足 (<u>深沢</u>)
大船 (神田)	3月28日(火) 9:30~12:00	大船小学校 JR車両事務所	30人	神田・仙場・三浦・粕田 石川	JR車両見学

かまくらっ子開催に際しコーディネーターとのち合わせ

かまくらっ子の活動を実施する際の当日に必要な準備や用意する物等の細かな打ち合わせを行う

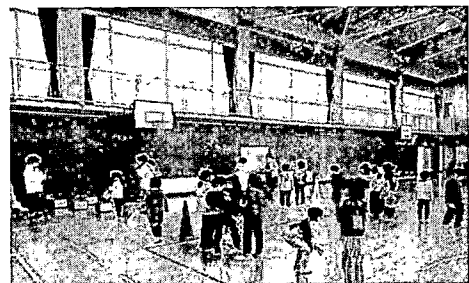
小坂小(5/18), (11/2), 今泉小(12/12)は実施しているので打ち合わせは設けない

地区名	学校名	実施日	打合せ日	青指名
鎌倉	第一	10/24	10/5	岩田・岡田
腰越	七里ガ浜	6/16	6/2	石塚
	西鎌倉	9/29	9/13	石塚・下山
深沢	富士塚	5/18	12/17	花田
	深沢	12/23	9/28	花田
玉縄	植木	6/8	5/9	平野・小宮
大船	大船小	7/6	5/24	三浦・神田
	小坂小	8/25	6/22	三浦・飯島
	山崎小	3/24	10/4	三浦・石川 小野田
	小坂小	3/27	2/21	小野田・三浦 神田・石川
	大船小	3/28	2/9	神田

富士塚小



深沢小



植木小



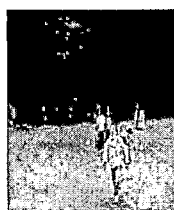
大船小



第一小



今泉小



西鎌倉小



小坂小



かまくら
っ子

■ 第14回 作文コンクール 表彰式

開催日 <2023年1月22日> 題 <未来の鎌倉 SDGsから>

募集対象 <鎌倉市内在住・在学の中学生>

○会場 鎌倉市議会議場

◎鎌倉市長賞 清泉女学院中学校 3年 佐々木心音 (ささき ここね) さん

◎鎌倉市議会議長賞 岩瀬中学校 2年 中里 咲希 (なかざと さき) さん

◎鎌倉市青少年指導員連絡協議会会長賞

第2中学校 2年 町原 はやと (まちはら はやと) さん

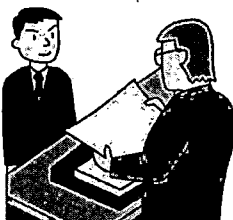
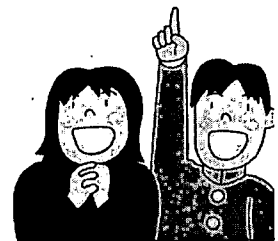
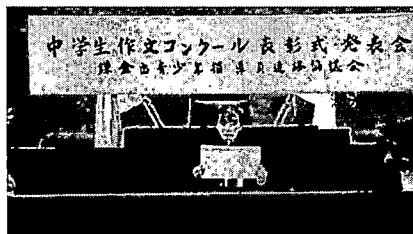
△佳作

第1中学校 3年 小野 あやか (おの あやか) さん

第2中学校 2年 青砥 たかみち (あおと たかみち) さん

第1中学校 3年 森澤 なぎさ (もりさわ なぎさ) さん

第2中学校 2年 下田わかな (しもだ わかな) さん



組織図

鎌倉市こどもみらい部青少年課

鎌倉市青少年指導員連絡協議会

【役員会】	会長	下山 浩子
	副会長	小島 信行
	副会長	石川 敦子
	書記	横山 俊子
		池原 めぐみ
	会計	小野田 康成

(各地区協議会)

鎌倉地区長	岩田 薫
腰越地区長	石塚 郷彦
深沢地区長	花田 秀昭
大船地区長	三浦 雅幸
玉縄地区長	平野 守久

【委員会・実行委員会】

広報委員長	奥谷 多作
おもちゃ箱委員長	池原 めぐみ
	蔀 正子
ジュニアサポート委員長	久保 展子
ギャラリー50実行委員長	原山 博
たこあげ実行委員長	
キャンプ実行委員長	坂元 玲士

【会計監査】	監査委員	三神 功
	監査委員	山吉 眞理

地区協議会

鎌倉地区

腰越地区

深沢地区

大船地区

玉縄地区